CSR マルハンの社会貢献活動

マルハンに関わるすべての方々へ
「人生にヨロコビを」届けるために。

CSR基本方針

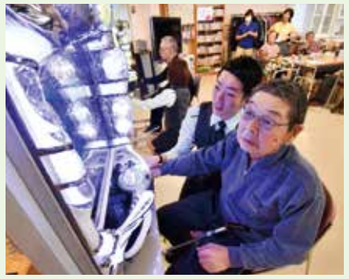
『遊び方改革』で人と地域・社会とのつながりを創造する

現代社会におけるさまざまな課題解決に向けた経済的責任はもちろんのこと、自らの社会的責任を果たすため、当社では『遊び方改革』で人と地域 ・ 社会とのつながりを創造する」を基本方針に、当社が強みを活かし本業を通じて社会に大きな影響を与えられると考えている「地域」「従業員」「依存問題」の３分野を重点分野として、事業を通じた共有価値の創造（CSV）を目指しています。

CSR重点分野

1 地域

地域課題に着目し、地域活動への参画や支援を通じて良き企業市民としての責務を果たします。自らが社会を構成する一員であることを意識して、マルハンらしい課題解決を行います。



福祉事業への寄付・募金

中古の遊技台、お客様が寄付してくださった端玉賞品のお菓子、店舗で収集したプルタブで交換した車椅子などを地域の福祉施設へ寄贈しています。

地域清掃活動

良き企業市民の責務を果たすため、全国の営業所で店舗周辺の清掃活動を行ったり、地域の清掃イベントに参加するなど積極的に街の美化に努めています。

献血活動

創業50周年（2007年）を機に従業員参画型の社会貢献活動として献血に取り組み始め、2023年度は全国の店舗や事業所で計266名が献血を行いました。

地域イベントへの参画・協賛

地元商店街との協働や、地域のイベントへの協賛・参画を通じて、営業店所在地域の方々と街の活性化に取り組んでいます。

CSR重点分野

2 従業員

マルハン、そして当社で働く従業員たちは、経済価値だけでなく社会的価値を生み出しているという誇りと実感を得ながら、生き生きと働ける職場をつくります。

健康診断・ストレスチェック

労働安全衛生法に基づいた健康診断とストレスチェックの実施、労働基準監督署への報告を行っています。メンタルヘルス対策のため電話相談やカウンセリングを行う外部EAP業者を導入しています。

健康保険組合との協働施策（コラボヘルス）

健康クイズやウオーキングイベントなど、従業員の健康意識とヘルスリテラシーを高めるイベントを定期的に実施しています。

障がい者雇用

障がいのある人が、その能力と適性に応じた活躍の場を提供し、自立した生活を送ることができるよう、事業所所在地域において障がい者雇用を実施しています。2023年度の障がい者雇用率は2.63%でした。

ダイバーシティ

活躍したいと願う従業員が安心して働ける環境や制度を整え、ワーク・ライフ・バランスの実現が可能な企業を目指しています。2023年度の女性役職者比率は5.0%、男性育児休暇取得率は48.5%※です。

※1歳未満の子がおり、育児休業の取得が可能な男性従業員のうち育児休業を取得した男性従業員の割合

CSR重点分野

3 依存問題

業界が抱える負の側面と向き合い「より健康的な行動習慣」を促進して、パチンコを長期的に安心して楽しんでもらえる娯楽とする仕組みを構築します。

自己申告・家族申告プログラムの導入

ご本人またはご家族からの申告により使用額、遊技時間、来店回数の上限を超えた際にお客様にお知らせをする「自己申告・家族申告プログラム」を全国のマルハンで導入しています。

日遊協 依存問題プロジェクトチームへの参画

一般社団法人日本遊技関連事業協会が主催する依存問題プロジェクトチームを通じて、パチンコ業界全体で策定する「依存問題対応ガイドライン」のアップデートや効果的な施策の検討に参画しています。

「依存問題対応ガイドライン」に沿った施策

のめり込み防止のアナウンス、折り込み広告・テレビCMでの共通標語の掲出、依存問題相談窓口の告知ポスター・ステッカーの掲示を行っています。1,646名※の従業員が「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」を取得しています。※ 2024年3月末時点

ぱちんこ依存問題相談機関の支援

パチンコ・パチスロの遊技に関する依存および依存関連問題解決の支援を行うことを目的に設立された、日本初のぱちんこ依存問題相談機関「認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワーク」を支援しています。

CSR重点分野

その他

重点分野以外の「企業の社会的責任」としての取り組み

地域課題に着目し、地域活動への参画や支援を通じて良き企業市民としての責務を果たします。自らが社会を構成する一員であることを意識して、マルハンらしい課題解決を行います。

マルハンが行うCSR活動についてもっと知る

感染症予防のための取り組み

パチンコ店では約10分ごとに店内の空気を入れ替えています。人口密度が低く、遊技者が対面で会話する場面も少ないため『パチンコ店の感染リスクは決して高くない』とされています。加えて感染防止対策を徹底し、安心して遊技できる空間を整えています。

公益財団法人 韓昌祐・哲文化財団

日韓の新しい才能の発掘と両国の未来を担う人材育成のために、日韓に関わる文化・芸術・歴史・社会・スポーツ・国際交流の分野の学術研究、創作活動、啓蒙活動、実践活動に対して助成をしています。

財団法人 韓昌祐 祥子 教育文化財団

韓国の泗川にて「泗川を教育と文化の都市に」という目標のもと、市内の小中高校を対象に奨学事業、教育環境改善事業、読書奨励事業、そして地域コミュニティーにおける文化活動の支援を行っています。

マルハン×シント＝トロイデン VV カップ

心身ともに健康な青少年の育成と地域の活性化を目的に、八千代市サッカー協会が主催する少年サッカー大会「マルハン×シント＝トロイデンVVカップ」に特別協賛しています。

令和６年能登半島地震に対する支援

2024年1月6日から2月29日まで全国のマルハンで実施した募玉・募メダル活動による85,864,720円に当社が拠出した50,000,000円を合わせた計135,864,720円を石川県と（石川県）七尾市に災害義援金として寄付しました。

子どもの車内放置撲滅に向けた取り組み

「子どもたちの命は私たちが守る」という強い想いを持って、年間を通じた駐車場巡回やさまざまな取り組みで車内放置の撲滅を目指しています。

2023年度の未然防止案件数※ 18件

※12歳以下の子どもが車内に1人でいるのを発見した件数

車内放置撲滅に向けた取り組み例

- 従業員による駐車場巡回（1年を通じて開店から閉店まで）
- 店舗入り口や駐車場での啓蒙ポスターの掲示
- 定期的な店内アナウンス
- 折り込みチラシでの注意喚起
- 独自のマニュアルを作成し、全従業員に防止施策の周知・徹底

ISU国際スケート連盟 グランプリファイナル・世界選手権大会

2008年からオフィシャルスポンサーとしてグランプリファイナルおよび世界選手権大会に協賛しています。

東京フィルハーモニー交響楽団 オフィシャル・サプライヤー

2005年度からオフィシャル・サプライヤーとして東京フィルハーモニー交響楽団の活動を支援しています。

マルハンカップ 太平洋クラブシニア

PGAシニアツアートーナメントの一つとして、当社グループ会社の太平洋クラブが主催するマルハンカップ 太平洋クラブシニアに特別協賛しています。

硬式野球団体「日本ポニーベースボール協会」スポンサー

スポーツを通して地域がより盛り上がるよう、青少年を主対象とした硬式野球団体「日本ポニーベースボール協会」に協賛しています。

pp奨学金（パチンコ・パチスロ奨学金）

経済的な理由で就学が困難な18歳以上の学生を対象とする給付型の奨学金である、pp奨学金に寄付を行っています。また当社代表取締役 韓裕は副会長としてこの奨学金に設立当初から参画しています。

マルハンの従業員による募金活動

従業員による募金として、事業所に設置している従業員用自販機で飲料を1本購入ごとに10円を積み立てており、これを従業員の申請に基づいて国内外のNPO、NGO、福祉団体などに寄付する活動を2010年から行っています。

2023年1月～12月 寄付総額 計 23,300,000円

①地域コミュニティこども食堂への寄付	大阪府和泉市	30万円
②トルコ・シリア地震被害に対する支援	日本赤十字社	500万円
③新潟県佐渡市豪雪被害に対する支援	新潟県佐渡市	100万円
④石川県珠洲市地震被害に対する支援	石川県珠洲市	100万円
⑤豪雨被害に対する災害義援金の寄付	秋田県	100万円
	茨城県	50万円
	石川県津幡町	50万円
⑥ぱちんこ依存に悩む本人・家族からの電話相談を実施する団体の支援	認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワーク	200万円
⑦ぱちんこ・ギャンブルなど、依存からの回復支援を行う施設の支援	認定NPO法人ワンデーポート	200万円
⑧全国各地域のボランティア・福祉活動の支援	赤い羽根共同募金	1,000万円